

会 員 各 位

(公社) 熊本県トラック協会
適正化事業課

大雪に備えた輸送の安全確保対策について

気象庁によると、北日本から西日本にかけての地域では、本日4日から日本海側を中心に山地・平地共に大雪となり、強い冬側の気圧配置は数日続く見込みとなっております。

この大雪に伴い、九州地方の高速道路や国道において通行止めになる可能性があります。

加えて、**本日19時00分より、県道339号線（ミルクロード）が通行止め**となる旨、熊本県の道路保全課より速報が出されております。（熊本県のホームページからご確認ください）

過去には大型車のスタック（雪道などでタイヤが空転して動かなくなってしまう現象）などが発生し、立ち往生が生じた事例もございます。

これを踏まえ、**会員事業者の皆様におかれましては、大雪が予想される地域へ運行中の車両への注意喚起を行うとともに、雪道運行における冬用タイヤの装着、タイヤチェーンの携行及び早めの装着などを実施していただき、安全運行の徹底に努めていただきますようお願い申し上げます。**（必ず最新の気象情報をご確認ください）

記

1. 積雪等の状況によっては、冬用タイヤの装着だけでは立ち往生が発生する場合があります。冬用タイヤを装着するとともに、タイヤチェーンを携行し、適切なタイミングでチェーンを装着すること。

主要国道及び高速道路等の交通情報については、ホームページもしくは右のQRコード（日本道路交通情報センター）からよりご確認ください。

URL : <https://www.jartic.or.jp/>



2. **雪道において、冬用タイヤ未装着等により立ち往生事例が発生した場合は、監査で事実関係を確認した上で、講じた措置が不十分と判断されれば行政処分の対象となります。**

3. 今後、大雪等による被害が発生しました場合には、下欄に必要事項を記載のうえ、FAX（096-369-1194）にて当協会宛ご連絡を頂きますようお願いいたします。

| 事業者名 | 被害発生地域 |
|-----------|--------|
| | |
| 被害状況（簡潔に） | |
| | |

※ 積雪等による被害がない場合の回答は不要です。